

SEMINAR on PROBABILITY

Vol. 61

数論とエルゴート理論

(1996年確率論サマースクール講義録)

伊藤俊次 (津田塾大)

藤田岳彦 (一橋大)

盛田健彦 (東工大理)

森 真 (日本大文理)

1998年

確率論セミナー

目次

はしがき

1. 多次元連分数展開と数の同時近似 (藤田岳彦) 全14枚
2. Diophantine approximations, substitutions and fractals
(伊藤俊次) 全49枚
3. 熱力学形式のセルバーグゼータ関数への応用
(盛田健彦) 全55枚
4. 1次元力学系とCantor集合 (森 真) 全60枚

はしがき

この Vol. 61 の4編の論文は1996年度の科学研究費補助金（基盤研究 A（1））「確率論の総合的研究」（代表者：小谷眞一）課題番号：07304020により開催された確率論サマースクールでの講義を整理し、後にまとめられたものである。

このサマースクールは1996年の7月29日から8月1日まで津田塾大学AVセンターで行われ、若手研究者の今後の研究方向を定める一助にしようという目的をもった研究集会であった。参加者は80名余りあり、各講演はよく準備されており、参加者に非常に新鮮な印象を与えた。これを講演だけにしてしまうのは惜しまれるので、講演者に講義録としてまとめていただくことをお願いした所、快く引き受けていただき、ここにそれが実現した。4人の講演者にはここで深く感謝の意を表明します。

尚、実際の出版にあたっては、1998年度の科学研究費補助金（基盤研究 A（1））「確率論の総合的研究」（代表者：高橋陽一郎）課題番号：09304022の援助を得た。

